

(シラバス)

科目名	小学校等との連携・接続 ― 多様性に対応する支援 ―	
担当教員	坂田 映子	
【授業概要】 障害のある子どもの養護と教育の一体的な展開を踏まえ、保育現場における現状と課題を理解し特別なニーズのある子どもの小学校等への就学に向けた具体的な方法について学ぶ。		
【授業の到達目標】 1. 障害のある子どもの保育における現状と課題について理解する。 2. 子どもを理解する上での教職員間及び保護者との対話の重要性について理解する。 3. 特別なニーズのある子どもの特性やその多様性、援助方法について理解する。 4. 発達の連続性とカリキュラム・マネジメント、小学校等への連携・接続について理解する。		
【授業の形態】 メディア授業の実施【あり】 <授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）		
形態	実施	具体的に実施すること
講義	◎	
グループワーク・質疑	○	ディスカッション・対話
演習		
プレゼンテーション		
制作		
その他		
【授業計画】		
回	内 容	
1	障害のある子どもの保育現場における現状と課題、保育者の倫理について理解	
2	教職員間・保護者との対話におけるコミュニケーションの重要性と危機管理の理解	
3	特別なニーズのある子どもとその多様性及び他者尊重についての理解	
4	保育の質と個に応じた援助、就学相談とその支援のありかたについての理解	
5	(web1) 小学校・特別支援学級への入学、通級による指導、障害のある子どもの就学先決定及び専門機関との連携・協働	
6	(web2) 観察、記録、評価・カリキュラム・マネジメントと小学校等への連携・接続(保育要録、指導要録等)	
7	(web3) 主任保育士・園長としての実践記録、ケーススタディから各自が目指す保育所・幼稚園等経営について発表、総括	
8	(web4) 保育実践論文執筆の意義と執筆のポイント	
試験		
【履修上にあたっての準備】 PC 環境の整備		
【授業外学修（予習・復習）】		
【評価方法】 レポート方式 1,600 字程度を提出 レポート課題【別紙】		
【教科書】		

保育所保育指針(平成 29 年 3 月告示厚生労働省)

幼稚園教育要領(平成 29 年告示文部科学省)

幼保連携型認定こども園教育・保育要領(平成 29 年 3 月告示内閣府、文部科学省、厚生労働省)

【参考図書】